広報 なかやま

2024
8
令和6年
No.839

第31回全国かぶと虫相撲大会が開催され、全国各地から集まったちびっこ親方たちが熱戦を繰り広げました。
（8ページに関連記事）

母子保健新規事業のお知らせ

令和６年度に新たに開始した母子保健事業についてお知らせします。

訪問型の産後ケア事業を始めました

出産直後は、心身ともに不安定になりやすい時期です。町では、産後のママと赤ちゃんをサポートする「産後ケア事業」を実施しています。昨年度までは、町が委託する医療機関においてサービスの提供を行う宿泊型および日帰り型の産後ケアを実施してきましたが、令和６年度からは、新たに助産師が家庭に訪問してサービスの提供を行う訪問型の産後ケアも利用できるようになりました。

サポート内容

お母さんとお子さんの健康状態の確認
育児不安へのアドバイス
授乳についての相談や指導（乳房ケア含む）　など

上記サポートを、一般社団法人山形県助産師会の助産師がご自宅に訪問して行います。

利用できる方

原則出産後12か月までのお母さんと生まれたお子さんで、
①～③全てに当てはまる方
① 申請日・利用日において中山町に住所がある方
② お母さんの体調や育児に不安のある方
③ 医療行為を必要としない方

利用回数

母子１組につき通算３回まで（１日につき１回まで利用可）
(注意点)
・利用可能日は、祝日・年末年始を除く月曜日から金曜日までとします。
・訪問は原則午前８時30分～午後５時15分の間で、１回当たり２時間程度です。

利用料金

１回500円（ふたごの場合、２人目は１回140円）
住民税非課税世帯および生活保護世帯は無料です

申請方法

利用希望日の１週間前までに、町保健福祉センター内健康福祉課窓口で申請を行ってください。
※利用希望日の１週間前以降も申請はできますが、助産師との日程調整が困難となる場合があります。

【申請時の持ち物 ： 母子健康手帳、利用対象者の顔写真付き身分証明書（免許証など）】

身近に手伝ってもらえる人がいなくて不安…

泣いている赤ちゃんにどう接したらいいか分からない！誰か助けて～！！

授乳のやり方、これで合ってる？ちゃんと足りてるのかな？

こんな時は１人で悩まず、ぜひ産後ケア事業をご活用ください！

不妊治療費の一部助成を始めました

町では妊娠を希望する夫婦の後押しとなるよう、少子化対策の一環として、不妊治療費の助成を行っています。

✲助成対象者✲

次の要件をすべて満たす方

⑴助成金の交付を申請するときにおいて、夫婦（事実婚関係を含む）のうち、いずれか一方または両方が町内に住所を有している方。ただし、町内に住所を有しない方のみが治療を受けた場合は助成の対象となりません。

⑵申請する不妊治療について、他の市区町村で助成を受けていない方。

✲助成対象となる治療等および助成額✲

助成対象となる治療など	１回あたりの助成金の額
治療開始時の女性の年齢が43歳未満で公的医療保険適用となる生殖補助医療および併用して実施する不妊治療に係る先進医療	本人負担額に対し10万円を上限に助成（山形県不妊治療費助成事業および高額療養費・付加給付金を控除した額）
治療開始時の女性の年齢が40歳以上43歳未満で、公的医療保険適用の上限回数を超えたために保険適用外となった生殖補助医療（通算3回まで）	本人負担額に対し10万円を上限に助成（高額療養費・付加給付金を控除した額）

※入院時食事療養費、差額ベッド代、文書料などの不妊治療に直接関係のない費用は助成対象外です。

✲申請方法✲

治療を終了または中止した日から換算して１年以内に、保健福祉センター内健康福祉課健康づくりＧ（☎６６２－２８３６）へ必要書類を提出してください。

(注意)山形県不妊治療費助成事業および高額療養費制度などの対象となる方は、手続き終了後に申請してください。

詳しい手続き方法は町公式ホームページ（右の二次元コード）をご覧いただくか、健康づくりＧ（☎６６２－２８３６）にお問い合わせください。

よろしくお願いします

町の母子保健コーディネーターです！

令和６年４月より町の母子保健コーディネーターとして、子育て世代包括支援センター（町保健福祉センター健康福祉課内）で勤務している水田彩です。

母子保健コーディネーターは、妊娠から子育て期まで様々なお悩みなどに対応するための専門スタッフです。町の保健師だけでなく、医療・福祉などの関係機関とも連携しながら、安心して子どもを産み育てることができるようサポートしています。子育て中の悩みは様々あり、日々変化するものと感じています。育児されている家族の不安や心配事が１つでも減り、心が軽くなるよう努めてまいります。お気軽にお声がけください。

母子保健コーディネーター
水田（みずた）　彩（あや）さん（助産師）

妊娠中や産後に、体調確認の電話や訪問も行っています。
授乳や育児でお困りのことがあれば、ぜひご相談ください！

●お問い合わせ先　健康福祉課　健康づくりＧ（☎６６２－２８３６）

町誕生70周年記念町民参加事業補助金
活用した町民の皆さんの活動をご紹介します

紅花染め指導者養成研修会を開催
紅花を基礎から学ぶ

旧柏倉家住宅で開催された「紅花まつり」など、各種イベントで行われている紅花染めの指導者を養成するため７月７日、中央公民館で紅花染め指導者養成研修会が行われました。中山町文化交流研究会（井上節子会長）が主催となり、京都の天然色工房「手染メ屋」店主の青木正明さんをお招きし、染め方や紅花の特性を学びました。受講者は今後紅花染めの指導者として活動する予定です。

時間をかけて馴染ませます

紅花の魅力を語る出演者

山形と紅花、文化を守る人たち

７月７日、中央公民館で、映画「紅花の守人」の上映会が開催されました。今や栽培から紅花染めまで一貫して行っているのは世界中で山形県のみ。日本遺産認定、日本農業遺産に登録された紅花の歴史や文化を知ってほしいと、映画「紅花の守人」を観る会（柏倉秀雄代表）が主催となり行ったものです。

映画は紅花に携わる人に注目したドキュメンタリーで、旧柏倉家住宅が登場するシーンもあります。上映後には出演者の方々が登壇しトークショーが開催され、映画や紅花への想いを語りました。

中山町の魅力発見！！
町内巡るなかやまイマ☆ロゲ

町の魅力を新発見・再確認してもらおうと、なかやまロゲイニング（渡邉直樹代表）主催で７月７日、町内を舞台に「なかやまイマ☆ロゲ!」が開催されました。

ロゲイニングとは、地図をもとに時間内にチェックポイントを回り、より多くの得点を集める野外スポーツです。参加した25組76名は中央公民館をスタート・ゴールとし、制限時間２時間で町中の史跡や景観スポットなどを写真に収め、町の景観を眺めながらポイント獲得を目指しました。

親子で参加した黒沼裕美子さん、結仁さん（上町）は、「普段生活している町を歩いてみると新たな発見があった。親子で相談しながら歩けて楽しかったし、町の良いところを発見できた」と話してくれました。

笹の葉に願いを書いた短冊を飾って記念の一枚

「15箇所巡りました」と黒沼さん親子

フルーツラインテニス大会
テニスの交流大会を開催

楽しく交流できました

６月15・16日に、中山Jrローンテニススポーツ少年団（鎌上徹代表）主催のフルーツラインテニス大会が行われました。

参加したのは中山町スポーツ少年団員ほか、米沢、南陽、天童、寒河江のテニス経験のある小中学生24名で、初級・中級・上級に分かれシングルス大会を行いました。大会では初めて試合を経験する子どもから上級の子どもまで、お互いに交流を深めることができたようです。

温泉と鉄道模型

７月15日にひまわり温泉ゆ・ら・らで鉄道模型の運転会が行われました。株式会社中山町振興公社（西村雅之社長）が主催となり、鉄道友の会山形支部（二宮敬彦支部長）の方々の鉄道模型を一室に展示し、列車の模型を走らせました。第31回全国かぶと虫大会と同日に行われたため、会場は多くの親子で賑わいました。

新幹線や電車がずらり

中山町誕生 70 周年記念町民参加事業はまだまだ募集中です！

今年10月１日に中山町が誕生して70年という大きな節目を迎えるにあたり、町民、団体、事業者などの皆様と町誕生70周年を盛り上げるため、自ら企画し実施する事業に対して、「中山町誕生70周年記念町民参加事業補助金」を活用いただき、実施しています。

町民の皆様も各事業へご参加いただき、町誕生70周年をともに盛り上げましょう！

補助金の詳細は、４月１日号のお知らせ版および町公式ホームページをご覧ください。交付申請は令和７年２月末まで募集していますので、事業実施を検討いただいている皆様の積極的なご応募をお待ちしています。

なお、広報なかやま６月号にてお知らせした以降の補助金活用状況は下記の通りです。（７月16日現在18件）

団体名	主な事業内容	事業実施（予定）時期
中山Jrローンテニススポーツ少年団	フルーツラインテニス大会の開催	６月15日～16日実施
中山町商工会青年部地域活性化委員会	すもものしずくマルシェの開催	７月15日実施
株式会社中山町振興公社	鉄道模型運転会の開催	７月15日実施
あっとほーむ　まめ太	ビーズボールペン作りワークショップの開催およびボードゲーム体験会の開催	７月15日～
ひまわり風呂敷倶楽部	ひまわり染め生地を用いた、つまみ細工作品製作および体験教室の開催	８月頃～
ドルチェ＋	ピアノとバイオリンの演奏会の開催	９月頃
特定非営利活動法人 柏倉家文化村	柏倉亮吉先生を偲ぶ資料の展示	10月頃～
「中山音頭」をみんなでおどる会	元祖芋煮会時に中山音頭を大人数で舞踊	10月13日

◆お問い合せ先　総合政策課まちづくり推進Ｇ　☎６６２－４２７１

やってみっぺ活動支援補助金でやってみました!

令和５年度の採択６団体の実績報告

中山町「やってみっぺ」活動支援補助金は、公益活動を行う団体の事業・発展を支援する補助金で、平成26年度に創設されました。中山町地域コミュニティ活性化促進委員会で、事業計画書のプレゼンテーションによる審査を経て、令和５年度は６団体が採択され事業を実施しました。補助金総額は約142万円となりました。今回は、昨年度の採択団体の実績をご紹介するとともに、令和６年度の採択状況についてお知らせします。

１年目　ホップ

あっとほーむ　まめ太

子どもたちが主体となって企画・制作を行う、「こどもまつり」や各種イベントを開催し、子どもたちと地域内外の人との交流の場を創出しました。令和５年度は「コドモミライまつり」の開催や全国かぶと虫相撲大会での出店により たくさんの参加者が集い、盛んな交流が行われました。

なかやま eスポーツクラブ

eスポーツを楽しみながら、健康増進と仲間づくりや多世代間交流ができる場の提供を目指し、健康ゲーム体験教室やイベントでの出店を行いました。令和５年度は延べ186名の参加があり、ボウリングゲームなどを楽しみました。

特定非営利活動法人　柏倉家文化村

旧柏倉喜作家に残されたスケッチ、下絵、帳簿類などの画業をとりまとめ調査・記録し、公開することを目指しています。令和５年度は16回にわたる調査・資料撮影などに力を入れ、写生帖を中心に掲載した冊子「柏倉雪章～蔵に眠る画集を探る～」を発行することができました。また、新たな完成作品の発見にも繋がりました。

２年目　ステップ

柳沢算額会

柳沢にある算額・天井絵などの貴重な遺産について学びを深めながら、その存在を後世に伝えていくことを目的として活動しています。令和５年度は御嶽神社の算額を複製し保存活用しました。また子ども太鼓教室や親子を対象とした和算教室を開催し、和算への理解と交流を深めることができました。

3年目　ジャンプ

金沢を猪から守る会

　昨年に引き続き、有害鳥獣である猪の捕獲と、見回りを行いました。また見回り効率化のためビデオカメラによる罠の監視を行い、見回りの効率化と負担軽減を図っています。令和５年度は９頭の捕獲がありました。

中山ロータリークラブ

　豊田小学校野草観察園の駐車スペースが荒れており、地域の方々が足を運びにくい状態だったので、令和４年度までの取組みで整備した道路と合わせてたくさん活用していただけるよう整備を行いました。

令和６年度の採択状況について

　令和６年度については、６団体が採択され、補助金の申請額は全体で150万円となっています。
　各団体には、採用年数によって決められた補助金上限額の範囲内で、審査によって認められた事業対象経費に対する補助金が町から交付されます。
　それぞれの活動については、お知らせ版で参加者を募集したり、広報なかやまでご紹介して、活動を盛り上げていく予定です。興味のある活動に、ぜひお出かけください。

中山町「やってみっぺ」活動支援補助金では、助成を受けた１年目の事業を「ホップ」、２年目を「ステップ」、３年目を「ジャンプ」と表現し、活動が大きく飛躍していくことも補助金の交付目的のひとつとしています。

団体名	補助金種別	活動内容
白鷹丘陵魅力発見隊	ホップ（１年目）	旧柏倉家住宅を中心とした白鷹丘陵沿いの観光開発を目的に、高取山周遊コースの整備などを行う。
ものづくり　ヤマセ	ホップ（１年目）	中山町のブランド品を開発し、観光客、関係人口の増加に寄与する。また地域住民の参加を募り、共同作業をすることにより交流機会を創出する。
あっとほーむ　まめ太	ステップ（２年目）	子どもたちが主体となって企画・制作などを行い「こどもまつり」を開催し、地域の中で活躍の場を広げる。イベントを通して子どもたちと地域内外の人々の交流を繋ぐ。
なかやまeスポーツクラブ	ステップ（２年目）	eスポーツを通して高齢者の社会活動参加およびフレイル予防活動の推進、多世代間交流による地域活性化、デジタル機器活用のきっかけづくりを行う。
特定非営利活動法人 柏倉家文化村	ステップ（２年目）	旧柏倉喜作家に保存されている「柏倉雪章」の画業資料を調査・記録し、適正に保管するとともに、資料および記録を公開する。
柳沢算額会	ジャンプ（３年目）	柳沢にある算額・天井絵などの貴重な遺産の存在を後世に伝え、地区内外への広報活動を行う。また講師を招いて和算の研修会を開催する。

中山町誕生70周年記念
第31回全国かぶと虫相撲大会
負けられない、熱い戦い

町の夏の風物詩である第31回全国かぶと虫相撲大会が７月15日に総合体育館で開催されました。昨年よりも96名増えた384名のちびっこ親方が最強の称号である「東の横綱」を目指し熱戦を繰り広げました。親方たちはＡからＬの12ブロックに分かれ、各ブロックの優勝者が決勝トーナメントで優勝争いを繰り広げました。親方たちは「がんばれ！」「いけー！」と自慢のかぶと虫を応援し、激しい争いで勝利を目指しました。

会場ではひまわり土俵、木のぼりレース、かぶと虫レースの競技のほか、出店やはたらく車の展示、スタンプラリーなど様々なイベントが開催され、約2,000名の親子連れが訪れました。

今年の最強横綱は「ポチタ」！

384名が参加したトーナメント戦を制し、東の横綱に輝いたのは佐竹琉那（るな）君（文新田）と相棒の「ポチタ」。見事熱戦を制し、優勝に輝きました。琉那君は、「優勝できて嬉しい。また来年も参加したい」と話していました。

優勝おめでとう！

空き家を改装した新しいお店がオープン！

７月26日、環境に配慮した生産品を取り扱う「ノウマド」さんがオープンしました。

ノウマドさんは、元町の空き家を改装するとともに、町産業振興課の事業である「中山町開業支援事業補助金」を利用して、開店されました。

店主の魚路さんは「ノウマドは「農家の窓口」を略したものです。この店が、生産者と消費者の間の窓口となって、両者の距離を近づけるような働きができれば良いと思っています。また、ゴミの排出が少ないなど、環境に配慮するきっかけ作りができればいいと思います」とおっしゃられていました。

町では、今後も空き家の利活用と新規に開業される方への支援を積極的に実施してまいります。

環境への負荷の少ない食料品や日用品を取り扱っているほか、醤油やスパイスなどの量り売りもされています。

ゴールはあっち？
ひまわり迷路がオープン

羽前長崎駅西口に、長崎小学校６年生が考えて作った迷路の図面をもとに、豊田大豆転作組合（丹野典佳組合長）が製作したひまわり迷路が完成しました。

７月23日に開催されたオープニングセレモニーでは、ながさき幼稚園の園児約30名が参加し、晴天の中、巨大なひまわり迷路に挑戦しました。

ひまわり迷路の道は、毎年、長崎小学校６年生が考えています。ひまわりは背丈も大きく揃って黄色く鮮やかに育ってくれました。また迷路には、上から見ると「なかやま」の文字が隠されています。ぜひ探してみてください。

宝くじの助成金で活発なコミュニティ活動を支援
小塩構造改善センターにエアコンを設置

自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業の１つであるコミュニティ助成事業は、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりや地域文化の支援などに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実を図る事業です。

今回、この助成金を財源の一部として小塩構造改善センターにエアコン設備が整備されました。この施設はエアコン設備がないことから、夏場の活動では熱中症などの危険がありましたが、今回の整備によりこれらの問題点を解決されたことで、今後、より活発で円滑なコミュニティ活動が期待されます。

思いやりの心を育む 人権の花運動

7月4日に豊田小学校1・2年生を対象に「人権の花運動」が実施されました。「人権の花運動」は、児童が仲間と協力しながら花を育てることで、思いやりの心や、人権思想を育むことを目的としています。当日児童たちは人権擁護委員とともに、ポーチュラカの花を植えました。また委員による人権講話も行われ、自分と相手を大事にすることを学びました。

大切に育ててください

きれいな川で住みよいふるさと運動 美しい環境と地域の安全を守る

不動沢川沿いの草を刈る岡地区の方々

7月7日に「きれいな川で住みよいふるさと運動」が実施されました。この活動は毎年行われており、今年で48年目を迎えます。河川に対する愛護意識を高め、美しく快適な環境づくりを目指そうと、それぞれの地区で川や水路などで環境美化活動が行われました。

各地区で早朝から汗だくになりながらも、河川周辺のゴミ拾いや雑草の伐採をしていただきました。

町民の皆さん、ご協力ありがとうございました。

今月の手話 ～日常会話編 第4回～「どうしたの?」

町では、「手話言語条例」を制定し手話に対する理解および普及並びに地域において手話を使用しやすい環境にしていく取り組みをしています。ぜひ手話のコミュニケーションの楽しさを知っていただき、日常生活のいろいろな場面で使ってみてください。

①

②

右手人差し指を左右に2回振ります。
頭を少し傾け、質問するような表情をします。

※過去のあいさつ編はYouTubeに動画がありますので、ぜひご覧ください。

中山町 歴史散策

第205話 俳額③ 牛頭天王宮俳額 その2

前号からの続きとして、牛頭天王宮俳額に掲載された句を列記します。

短夜や徒以薄寝の肘まくら　三浦女
ある先の世界ハ広し紅の花　長崎　其松
暁の指手に盈(みち)る紅の花　里ん女
笹の葉を仮ふ筧や岩清水　新田　武陵
玉雫いくつ持さる紅の花　婦女
風の戸ハ墨絵の竹の扇哉　長崎　一代
加わ津かぬ内に蕾や紅の花　さの女
名扇のさき葉かぬれる白あやめ　皿沼　和生
風少し待つや木陰の御水端　君枝
朝霧や山も何国の社やら　一勢
何処見ても人の居るなり青田時　ひさ女
先主へ見せ八や下女の若雅　指之
晴やかな霧から来て木下やみ　千代
三国を要てしめる扇哉　旭松
猫はかり残して舟の夕涼　文正
通ふて来し里のうしろや雪の岸　素信
霧晴らし跡見えるなり松一本　極花
はつ年や須連経八重の初宿　其松
淋しさをまきらす屋庭に菊の花　俄流
十月や寺の山にも人の声　二丘

この俳額が、完成を見たのかどうかは判然としません。それは、町内の寺社から発見されていないからで、どこかの掲額の裏に紛れているのか、あるいは火災か何かの事情で掲額に至らなかったのかもしれません。

※引用　中山町史　中巻　第10章第3節　文芸と美術工芸

私たち地域おこし協力隊です！ No.71

みなさん、こんにちは。地域おこし協力隊の髙橋です。

みなさんは今年の夏、旅行や遠方にお出かけをしましたか。これから行くなんて方もいらっしゃるかもしれませんね。

さて、お出かけするときにみなさんは連絡手段以外でスマホを使うことがありますか。スマホを使うと、「地図を使った経路案内」「お買い物や飲食の支払い」「近くの観光地を調べる」など様々な場面で役立ちます。宿泊先の予約と支払いなんかもスマホで完結してしまいます。

僕はよく「地図を使った経路案内」を使っています。主にカーナビとして使っていて、新しくできた道路の情報などもわかるので、とても便利です。

とても便利ですが、電源が入らなくなると、使えなくなってしまうので充電には気を付けましょう。気になる方はぜひスマホよろず相談所をご利用ください。

スマホよろず相談所
月・水・金(10:00～12:00中央公民館 / 13:30～16:30 ◯(まる)っと)

◯(まる)っと外観のぼりが目印

髙橋　圭哉
出身地：宮城県岩沼市
趣　味：けん玉、アニメ鑑賞

●協力隊への問い合わせ先●　髙橋 ☎662-2223（総務広報課）

地震から身を守る行動を

地震から身を守るすべを身につけてもらおうと、６月25日、ながさき幼稚園の園児が起震車を体験しました。

減災Daysの細谷真紀子さんを講師に迎え、首を腕で守る体勢や地震が起きた際に注意することを学んだあと、起震車で年長児は震度５弱を、年中児は震度４の揺れを体験し、いざという時の行動を確認しました。

細谷さんは地震対策について「子どもたちが防災の技術を磨くことも大事だが、大人が子どもを守るための対策をすることが重要。家の家具を固定したり、設備を見直したりなど、大人が改めて考え、安全な場所を作ることが子どもや皆の命を守ることに繋がる」と話していました。

頭や首を守ることが大切です

中山町誕生70周年記念のぼり旗を貸し出します

町を挙げて町誕生70周年を盛り上げていくため、町民、団体、企業などの皆様に対して、町誕生70周年記念のぼり旗の貸し出しを行います。のぼり旗の貸し出しを希望される方は、町総合政策課にお申し込みください。

①使用料　　無料
②貸し出し数　　100セット（１団体10セットまで）
③使用期間　**令和７年３月31日（月）まで**
詳細は町公式ホームページをご覧ください。
右記二次元コードからもご確認いただけます。

【お問い合わせ先】　**総合政策課まちづくり推進Ｇ　☎６６２-４２７１**

のぼり旗の図柄

新たな民生委員・児童委員が委嘱されました

８月１日付けで下記の地区の民生委員・児童委員が委嘱されました。任期は**令和７年11月30日（日）までです。**

氏名	担当地区
志藤　啓一	桜町１

※お問い合わせ先　**健康福祉課福祉子育て支援Ｇ　☎６６２－２６７３**

ひと・夢・まち 町長コラム

オリンピックシンボルは 団結のしるし

　１９１４年、クーベルタンによって考案されたのがオリンピックシンボルです。
　５つの輪は五大陸を表しており、世界中の人々がオリンピックを通して友情を育み、協力しあって結ばれることを表現しています。そしてその色は、青、黄、黒、緑、赤の５色に、旗の地の白を加えた６色。これらの色で世界の国々の国旗がほとんど描けることから、「世界は一つ」との意味が込められています。
　パラリンピックシンボルは「スリーアギトス」と呼ばれ、赤、青、緑の３色の曲線で描かれています。「アギト」はラテン語で「私は動く」を意味し、困難なことがあっても諦めずに、限界に挑戦し続けるパラリンピアンを表現しています。
　クーベルタンは、平和のための近代五輪の提唱と同時に、スポーツと教育を結び付けた第一人者でもありました。スポーツが健全な体を作り、自分自身の限界に挑戦し、一方で他者を尊重し、フェアプレーを大切にする豊かな心を育てると…。
　彼のゆかりの地でもあり、歴史と伝統が息づく街で行われる五輪だからこそ、競技という枠組みの中で国際的な交流が行われ、世界に平和を訴える舞台になってほしいと切に思うのです。

中山町長　**佐藤　俊晴**

戸籍のまどぐち（7月分）

まちの人口（７月末現在）

人　口 10,471人 （前月比−12人）
（男 5,134人、女 5,337人）

世帯数　3,766世帯 （前月比+1世帯）

人の動き　出生 １ 人　転入 ９ 人
　　　　　死亡 11 人　転出 11 人

寄附ありがとうございます

　大塚製薬株式会社（石田清東北支店長）より、「中山町の熱中症対策として、こまめな水分補給を促進する一助としてご活用ください」と、ジャグタンク２台の寄附がありました。いただいたジャグタンクは早速第31回全国かぶと虫相撲大会で活用させていただきました。
　今後も各種事業、イベントに活用させていただきます。

お知らせ版

NAKAYAMA TOWN INFORMATION

No.1455

定額減税を補足する給付金（調整給付金）について

※提出・お問い合わせ先
住民税務課税務G
☎662-2112

デフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援の一環として、納税者および同一生計配偶者または扶養親族1人につき、4万円（令和6年分所得税3万円、令和6年度分個人住民税所得割1万円）の定額減税が行われています。

定額減税しきれないと見込まれる方には、定額減税しきれない額を1万円単位に切り上げて算定した「調整給付金」が支給されます。

●対象

令和6年1月1日現在中山町に居住する方で、納税義務者本人および配偶者を含めた扶養親族の数（減税対象人数）に基づいて算定される定額減税可能額が、納税義務者本人の令和6年分所得税額または令和6年度個人住民税所得割を上回る方。ただし、納税義務者の合計所得金額が1805万円を超える方を除きます。

●申請方法

支給対象者には9月上旬頃までに、順次確認書を郵送します。必要事項を記入のうえ、受け取りを希望する口座のわかるものおよび本人確認書類（いずれもコピー）と一緒に、返信用封筒に**10月31日（木）まで**住民税務課税務Gに提出してください。

普通救命講習 開催のお知らせ

※お申込み・お問い合わせ先
健康福祉課健康づくりG
☎662-2836

病気や思いがけない事故に遭遇した時、あなたは大切な人を助けることができますか。家族のため、みんなのため、心肺蘇生法を身につけましょう。

受講者には、普通救命講習修了証を交付します。

●日時　**9月7日（土）午後1時～5時**

●場所　**天童市健康センター　2階健康ホール**

●内容　自動体外式除細動器（AED）を用いた心肺蘇生法（講習と実技指導）

●対象・定員　中山町・山辺町・天童市にお住まいの方（定員30人）

●受講料　無料

●申込方法　**8月30日（金）まで**、お電話でお申し込みください。

●主催　天童市東村山郡救急医療対策協議会（中山町・山辺町・天童市・天童市東村山郡医師会）

今月の納税等

納期限　9月2日（月）

①町県民税	第２期	②国民健康保険税	第２期
③介護保険料	第２期	④後期高齢者医療保険料	第２期
⑤公共下水道受益者負担金	第１期		

※①～④は、納付書に記載された期間内であれば、コンビニエンスストアでの納付もできます。
①と②のみ納付書に記載された期間であれば二次元コードでの納付もできます。

※お問い合わせ先　①～④について　住民税務課税務G　☎662－2112
⑤について　建設課下水道G　☎662－2115

※本文中の「G」は「グループ」を省略したものです。

排水設備工事責任技術者試験について

※お申込み・お問い合わせ先
建設課下水道G ☎662-2115

山形県下水道協会による第34回排水設備工事責任技術者の県内統一試験が行われます。

●日時　**11月10日(日)**
午後1時～3時30分

●場所　**協同の杜JA研修所**
(山形市東古館123番地)
☎643-1238

●申込方法　**9月2日(月)～30日(月)**までの期間に、お申し込みください。

●講習会　参集開催は行わず、テキスト・問題集などの資料送付による自習方式とします(希望者のみ)。詳しくはお問い合わせください。

ご家庭で余っている食品はありませんか？フードドライブを実施します

※お問い合わせ先
村山総合支庁環境課 ☎621-8452

ご家庭での余っている食品を寄付いただき、支援を必要としている世帯などへ提供する「フードドライブ」を実施します。寄付をお願いしたい食品は、「常温保存が可能なもの」で、「未開封」かつ「賞味期限が令和6年10月以降のもの」です。アルコール類を除きます。協力いただける方は、次の日時、場所にお持ちください。

・**8月27日(火)午前9時～午後3時／村山保健所(山形市十日町)**
・**8月29日(木)午前9時～午後3時／村山総合支庁西村山地域振興局(寒河江市大字西根)**
・**8月30日(金)午前9時～午後3時／村山総合支庁本庁舎(山形市鉄砲町)**

無料法律相談所を開設します

※予約・お問い合わせ先
社会福祉協議会(保健福祉センター内) ☎662-4361

あなたの悩み、心配ごとに弁護士が助言します。お気軽に相談してください。

●日時　**8月28日(水)**
午後1時15分～3時

●場所　**保健福祉センター　2階**

●対象　町内にお住まいの方およびその親族の方

●相談内容　財産・相続・土地・金銭・家族問題など

●予約　電話受付(先着4組)

●費用　無料

その他団体等のお知らせ

①お問い合わせ先　②とき
③ところ　④内容　⑤対象・定員
⑥費用　⑦申込方法　⑧その他

【ペルビックストレッチ教室、参加者募集します】

①NPO法人中山総合スポーツクラブ(☎664-2065)　②8月27日(火)、9月10日(火)・24日(火)、10月8日(火)・22日(火)、11月12日(火)・26日(火)　計7回コース　各日午後7時30分～(1時間程度)　③中央公民館　④女性限定の教室です。ペルビックとは【骨盤】という意味で、骨盤周辺の筋肉を中心にほぐし、活性化させることを目的とした、初心者向けのセルフストレッチです。　⑤女性限定(15名)　⑥850円(8月1回分)　1700円(各月2回分)　⑦参加費を添えて、総合体育館内クラブ事務所へ直接お申し込みください。　⑧持ち物　ヨガマット・タオル・飲み物・動きやすい服装

議会を傍聴してみませんか

町議会9月定例会が右記のとおり開催されます。住所・氏名を記入するだけでどなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください(議場内の撮影を行いますので、録画公開されることを了承のうえ、ご入場願います)。
なお、会場の席には限りがあります。

手話通訳をご希望の方は、8月26日(月)まで、議会事務局へ傍聴の希望日時(午前、午後、終日)をご連絡ください。

【9月定例会日程】(予定)

日　時	本会議内容
9月5日(木)　午前10時～	一般質問、決算報告など
9月6日(金)～12日(木)	休会(全員協議会など)
9月13日(金)　午前10時～	補正予算など

●場所　**役場大会議室**

※議会日程表、議案項目、一般質問などは、町公式ホームページの「中山町議会」に掲載するほか、町の公共施設、一部店舗内にもポスターを掲示しますので、併せてご覧ください。

※お問い合わせ先　**議会事務局**
☎662-4370　FAX662-2538
メール　gikai@town.nakayama.yamagata.jp

消費生活の窓口から

なくならない洗濯用パック型液体洗剤による事故にご注意を！

～ 子どもだけでなく高齢者が誤って口に入れる事故も発生しています！～

洗濯用パック型液体洗剤は、濃縮液体洗剤を水溶性のフィルムで包んだ、触ると柔らかいもので、洗濯時には直接洗濯槽内に入れて使用します。現在、抗菌や消臭などの効果や、洗浄力が強い旨をうたった商品、柔軟剤が入った商品などが販売されています。フィルムは水に溶けやすいため、パックを握ったりかんだりしているうちに破れてしまい、洗剤が口や目に入ったという事故が約 10 年前から続けて発生しています。子どもだけではなく高齢者による事故も報告されていますので、注意が必要です。

〈事例〉・子どもが洗濯用パック型液体洗剤を触っていて、フィルムが破れてしまい、中身が目に入ったため、受診した。（３歳　女児）
・認知症のある高齢者が、自宅の洗面所に置いてあった洗濯用パック型液体洗剤を 1 ～ 2 個食べてしまった。嘔吐と下痢が続き、病院に搬送された。（70 歳代　男性）

【アドバイス】

◆パック型液体洗剤は、子どもだけでなく、不用意に触ってしまうおそれのある方の**手の届くところには置かない**ようにしましょう。
◆パック型液体洗剤を使用したあとは、必ず**ふたなどをしっかり閉めて**、子どもなどの手の届かない置き場所にすぐ戻すことを習慣にしましょう。
◆パック型液体洗剤を**ぬらさない**よう気を付けましょう。
◆子どもや高齢者などが誤って口に入れてしまい、洗剤などを飲み込んだ可能性がある場合や、目に入りよく洗い流しても異常を感じる場合には、**商品の成分が分かるパッケージなどを持って医療機関を受診**しましょう。

※詳しくは、国民生活センターの以下の記事をご覧ください。
・「くらしの危険 No. 379 なくならない洗濯用パック型液体洗剤による事故」
・「なくならない洗濯用パック型液体洗剤による事故－子どもだけでなく高齢者が誤って口に入れる事故も発生－」

※ご相談・お問い合わせ先
中山町消費生活相談窓口（住民税務課 住民G内）　☎６６２－２５９３

ながさき幼稚園「ひよこの会」のご案内

ながさき幼稚園では子育てひろばを開催し、年間を通して楽しい遊びをしています。
未就園児の楽しいお遊びをしますので、ぜひご来園ください。ながさき幼稚園のホームページに事前予約入力フォームを新設しましたのでご活用ください。予約なしでも大丈夫です。
参加希望の方は、風邪の症状、発熱などないことを確認し、ご来園ください。ひよこの会年間活動予定や変更、中止等については、ながさき幼稚園ホームページに掲載します。

９月４日（水）
ひよこの会

●時　間　**午前１０時３０分～１１時３０分頃まで**
●場　所　ながさき幼稚園
●内　容　幼稚園の先生と一緒にあそぼう♪
●持ち物　水筒の用意をお願いします。
大人の方は、内履きをご持参ください。

※お問い合わせ先　**学校法人長崎児玉学園ながさき幼稚園　☎６６２－２３４５**

保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先
健康福祉課　健康づくりG　☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
定期健康相談	8/27（火） 10:30～11:30	保健福祉センター検診ホール	生活習慣病予防・健康診査に関する相談を行います。
育児相談 【予約制】	8/27（火） 10:30～11:30		育児全般について、保健師、助産師、管理栄養士が相談に応じます。前日まで電話でご連絡ください。
乳児健診	8/28（水） 3か月児・11か月児 受付時間は個別通知でお知らせします	保健福祉センター検診ホール	令和5年9月・令和6年5月生まれのお子さんと前回欠席のお子さん ●持ち物　母子手帳、問診票、交換用おむつ、バスタオル
ことばの相談 【予約制】	9/3（火） 受付時間は個別通知でお知らせします	保健福祉センター	お子さんのことばに関する相談を行います。 希望する方は8月26日（月）まで、申し込みください。

【乳幼児等定期予防接種の申し込みについて】
町内医療機関で接種を希望する場合は、直接医療機関に申込票を提出してください。
町外医療機関希望の場合は健康づくりGに申込票をお届けください（接種券を郵送しますので届いたら医療機関に予約を入れてください）。
※転入などで申込票をお持ちでない場合は、健康づくりGへお問い合わせください。

【母子手帳交付について】
母子健康手帳交付は予約制です。お電話でお問い合わせください。
●受付時間：午前8時30分～午後4時（土・日曜日、祝日を除く）
●所要時間：30分～1時間程度
●場　　所：保健福祉センター
●持ち物：医師が記入した妊娠届出書、マイナンバーカード

自転車のルール、守っていますか？

～守ろう！自転車安全利用五則～

1　車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
右側を通行（逆走）すると、車と正面衝突する危険性があります

歩道通行可を示す標識

2　交差点では信号と一時停止を守って、安全確認

3　夜間はライトを点灯
無灯火は、車のドライバーや歩行者から見えにくいです

4　飲酒運転は禁止

5　ヘルメットを着用
安全のためにヘルメットを着用しましょう

Jアラート 全国一斉情報伝達試験のお知らせ

○実施日時：8月28日（水）　午前11時

この試験は、国が緊急警報システムを全国的に起動させ、機器の稼働状況などを確認するための試験として行われるものです。屋外スピーカーと戸別受信機から放送が流れ、@InfoCanal・登録制メールから通知が届きますので、あらかじめご了承ください。

※災害などが発生した場合は試験を中止する場合があります。

※お問い合わせ先
総務広報課防災安全対策室
（☎662－4899）

町誕生70周年を記念して、約70年前、町ではどんなことがあったのか昭和29年10月１日号から昭和30年９月１日号までの「町報なかやま」を通して振り返ります。題して、「I♡中山～ Time Slip タイム・スリップ～」。今月は昭和30年８月１日号からピックアップします。

昭和30年
8月1日号

八月の最上川

家に居てもうだるような暑さ、八月の太陽は遠慮なく私達の体の奥深くまで射る。でもその暑さに耐えられる最上川の清流だけが私達を灼熱から護つてくれる。さゞなみに静かに足を入れヒヤツとした一瞬、体の夏のすべてのものが、あのもくもくと浮びあがつた入道雲の遠くへ去つて行く。そして夕餉の煙にかすむ夏の最上川の沈みかけた太陽は、真昼の太陽と変つて私達の希望を約束するように、あの明るいささやかな光の名残りを残して山頂の飛雲と共に消えて行く。この最上川の冷い清流に足を浸つて冷静な気持で明日の希望を合掌しましよう。（写真は最上川長崎水泳場にて）

最上川に水泳場があった！

「記録的な暑さ」という言葉を毎年聞いているような気がします。今年は、この原稿を書いている時（７月下旬）はまだ県内の梅雨明けは発表されてはいませんが、毎日 30 度を超える暑さが続いていて、西日本や関東では 40 度を超える場所があったようです。

さて、昭和 30 年頃の町の夏は、町民の方々はどんな過ごし方をしていたのかをタイムスリップして見てみると、最上川の清流が町民の皆さんに涼を運んでくれたようです。

記事によると「さざなみに静かに足を入れヒヤッとした一瞬、体の夏のすべてのものが、あのもくもくと浮かびあがった入道雲の遠くへ去っていく」という一文があります。当時の広報の文面はまるでポエムのようです。写真に目をやると、石ころだらけの川岸で遊ぶ家族や、後方には舟も見えます。最上川が、町民の方々の夏の遊び場だった様子が伝わってきます。

今ではもう見ることのできない昔の風景。覚えていらっしゃるかたのお話をきいてみたくなりますし、逆に今の子どもたちは、最上川で川遊びをしていた時代をどう思うのか、そちらも聞いてみたいような気がします。

スポーツとフルーツ　伸びゆく町　なかやま

広報なかやま（毎月15日発行）
お知らせ版 NAKAYAMA TOWN INFORMATION（毎月１日・15日発行）
令和６年８月１５日号

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発　行　中山町　〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
編　集　総務広報課庶務広報グループ
電　話　(023)662-2223　FAX(023)662-5176
中山町公式ホームページ　https://www.town.nakayama.yamagata.jp
（「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧になれます）
中山町防災行政無線放送内容確認電話番号 (023)663-3585(自動応答)

お問い合わせフォーム
こちらの二次元コードから
取得できます。

R60 古紙パルプ配合率60%再生紙を使用
VEGETABLE OIL INK
この広報紙は
再生紙・植物油インキを使用しています。